

「いつも同性同士で仲良くして『そっち系』ちゃう？」
 「オカマみたい」「おんなおとこ」「男が泣いたらアカン！」
 「女やのに料理できなモテへんで」

こういう言い方はもうやめよう！！



これらの言葉はすべてハラスメント(嫌がらせ)。
 LGBTだけでなく不快に思う人がたくさんいます。

アライになろう

「LGBTを理解する人・支援する人」のことをアライと言います。LGBT当事者じゃなくてもアライになってサポートしよう！

LGBTを象徴する6色レインボーを身に付けたり



今までの言い方を変えてみよう。

- | | | |
|-----------|---|---------------|
| 男らしい・女らしい | → | 〇〇さんらしい |
| レズ | → | レズビアン |
| ホモ | → | ゲイ |
| 彼氏・彼女 | → | 恋人・パートナー |
| 父母 | → | 保護者、
おうちの人 |

パートナーシップ宣誓証明制度

大阪府では、LGBTの人がお互いを人生のパートナーと宣誓したことを公に証明することができます。もちろん、四條畷市民も対象だよ。

もしカミングアウトをされたら？

誰でもカミングアウトを受ける可能性があります。きっとそれは相手に「あなたならわかってくれそう」「あなたにわかってほしい」と信頼や期待をされているから。

①最後まで相手の話を聞く

うまく話せなかったり、話が長くなってしまうかもしれませんが、途中で遮ったり、聞かれてもいないのに自分の意見を言うのはやめましょう。



②「話してくれてありがとう」と伝える

話をするかどうかとても悩み、話したことによってこれまでの関係が壊れるのではと心配している場合もあります。カミングアウトした人がほっと安心できる言葉を伝えられたらいいですね。



③相手の考えや状況を勝手に決めつけない

本人の性のあり方やこころの状況を決められるのは本人だけです。相手を感じたことを否定したり、笑い飛ばしたりしてはいけません。



④これまで通りの関係を続ける

カミングアウトをしたからといって、その人のなにかが変わるわけではないので、これまで通りの関係を続けましょう。同時に、「これからは〇〇と呼んでほしい」など希望を伝えてくれたら応えるようにしましょう。



⑤勝手にほかの人に広めない

性のあり方について、本人が望まないかたちでほかの人に伝えることを「アウティング」といいます。カミングアウトを受けたら、そのことを勝手にほかの人に話してはいけません。悪気がなくてもアウティングしてしまうことがあるので、注意しましょう。



⑥困ったり悩んだりしたら相談してみよう

LGBTやアライの人たちが相談したり交流したりできる場所や、電話相談を実施しているところもあります。カミングアウトを受けたことでしんどくなったり、わからないことがある場合も相談してね。

